

2020年度 北海道大学大学院  
文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（言語科学） <input type="checkbox"/> 共通外国語（）
出題の意図	<p>言語科学研究室の試験問題は、英語学、ドイツ語学・ゲルマン語学、フランス語学・ロマンス語学、ロシア語学・スラヴ語学、言語学、国語学、日本語学の7分野から成っており、どれかひとつの分野の問題を選択して解答することになっている。いずれも学部教育で習得すべき基礎知識と大学院での研究に必要な能力を問う内容であり、専門用語および設問形式による基本概念の解説と応用、各分野の資料に基づく専門的な解釈を織り交せて出題している。</p>

2020年度  
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）  
（専門試験） 言語科学 全12枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 12枚，解答用紙 2枚を配付する。

解答における注意

専門試験 言語科学 の問題は下記の7つの出題範囲からなっており、この順番に並んでいます。この中から志望する分野に応じて、ひとつの出題範囲だけを選択して解答してください。複数の出題範囲にまたがって解答してはいけません。問題の形式は出題範囲によって異なることがありますので、各出題範囲の指示に従って解答してください。

出題範囲

英語学

ドイツ語学・ゲルマン語学

フランス語学・ロマンス語学

ロシア語学・スラヴ語学

言語学

国語学

日本語学

[英語学]

英語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答して下さい。

設問 I (英語学)

1. 次の用語を英語の具体例を挙げながら日本語または英語で簡潔に説明しなさい。

- (1) cohesion
- (2) ICM (Idealized Cognitive Model)
- (3) A-bar movement
- (4) negative politeness
- (5) syllable

2. 次の能動文と受身文のペアの容認性の違いについて日本語または英語で説明しなさい (データは、Sally Rice (1987) "Towards a Transitive Prototype: Evidence from Some Atypical English Passives", *BLS* 13 より)。

- (1)
  - a. Mary, who needed a rest, rushed to the countryside.
  - b. \*The countryside was rushed to by Mary, who needed a rest.
- (2)
  - a. Mary, who needed advice, rushed to John.
  - b. John was rushed to by Mary, who needed advice.
- (3)
  - a. Mary, who needed money, rushed to all of her relatives.
  - b. \*All of her relatives were rushed to by Mary, who needed money.

3. 次の日本語を英訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

(出典：西村義樹編 『認知文法 I』大修館書店、pp.4-5、一部修正)

設問 II（英語学）

Conceptual Metaphor Theory (CMT)について書かれた次の英文を読み、下の問に答えなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

(出典 : Zoltán Kövecses (2008) "Conceptual metaphor theory: Some criticisms and alternative proposals," *Annual Review of Cognitive Linguistics* 6, pp.168-170. 一部修正)

問 1 下線(1)を日本語に訳しなさい。

問 2 下線(2)のboth objectionsとは何を指すか、それらに対して著者はどのように考えるか、について本文に即して日本語で300字以内にまとめなさい。

[ドイツ語学・ゲルマン語学]

ドイツ語学・ゲルマン語学の問題は「設問I」と「設問II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問I (ドイツ語学・ゲルマン語学)

次の問1～5からどれかひとつを選択して解答しなさい。

問1 次のドイツ語の文章を日本語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: Kuhn, Hans. Hannover und der grammatische Wechsel. *Zeitschrift für deutsches Altertum und deutsche Literatur*. 93. 1964: 13-14.

問2 次のオランダ語の文章を日本語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: *Groot Nieuws Bijbel*. Nederlands Bijbelgenootschap. Haarlem/Katholieke Bijbelstichting. 's-Hertogenbosch. 1999: 4

問3 次のスウェーデン語の文章を日本語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: *Bibeln*. Svenska Bibelsällskapet. Stockholm. 1982: 7

問4 次のデンマーク語の文章を日本語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: *Bibelen*. Det Danske Bibelselskab. København. 1998: 1042

問5 次のノルウェー語の文章を日本語に訳しなさい。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: *Bibelen*. Bibelselskapets Forlag. Oslo. 1987: 2

設問II (ドイツ語学・ゲルマン語学)

次の問1と問2に日本語で解答しなさい。

問1 「設問I」の問1～5の文章からどれかひとつを選んで、冒頭の文を国際音声字母(IPA)を用いて表記しなさい。必要に応じて、適宜、説明を加えてもかまいません。

問2 ドイツ語の空間表現について説明しなさい。

[ フランス語学・ロマンス語学 ]

フランス語学・ロマンス語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I (フランス語学・ロマンス語学)

以下の専門分野に関する問題 1～3 より 1 題を選択し、問題番号を明記の上解答しなさい。

1. 以下のフランス語の文章を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Raoul Blin, 2009, *Introduction à la linguistique formelle*, Lavoisier, Paris, p.5.

2. 以下のスペイン語の文章を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Fernando García Murga, 2014, *Semántica*, EDITORIAL SÍNTESIS, Madrid, p.13.

3. 以下のイタリア語の文章を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Gennaro Chierchia e Sally McConnell-Ginet, 1993, *Significato e grammatica*, franco muzzio editopre, Padova, p.1.

設問Ⅱ(フランス語学・ロマンス語学)

フランス語、スペイン語、イタリア語のいずれかの言語について、冠詞についての特徴を、対象とする言語で作文して説明しなさい。なお、説明にあたっては、具体的な例を提示すること。

〔ロシア語学・スラブ語学〕

ロシア語学・スラブ語学の問題は「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問Ⅰ（ロシア語学・スラブ語学）

次の問1または2からひとつを選択して解答しなさい。

問1 次のロシア語の文章を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Дуличенко, А. Д. Введение в славянскую филологию, М.: Флинта, 2016. С.653-654.

問2 次のブルガリア語の文章を日本語に訳しなさい。

- \* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Ницолова, Р. Българска граматика, морфология. София: Университетско издателство „Св. Климент Охридски“, 2008. С.29.

設問Ⅱ（ロシア語学・スラブ語学）

次の問1または2からひとつを選択して、日本語で解答しなさい。

問1 ロシア語における「移動動詞」について、その特徴を詳しく説明しなさい。説明にあたって、具体例を必ず提示すること。

問2 ブルガリア語における「人称代名詞」について、その特徴を詳しく説明しなさい。説明にあたって、具体例を必ず提示すること。



[言語学]

言語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問 I[言語学]

問 1

以下の例は南パイユート語の単語の例である。これらの単語が共通に示している特徴的な形態論的手法について言語類型論的観点から論じなさい。

問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

(出典: Edward Sapir (1930-1931) Southern Paiute, a Shoshonean language. Texts of the Kaibab Paiute and Uintah Utes. Southern Paiute dictionary. *Proceedings of the American academy of arts and sciences* 65/1, 2, and 3: 1-730. 一部改変)

問2

以下の例はスウェーデン語の例である(ただし、日本語訳は省略してある)。ここでも問1の南パイユート語と同じ形態論的手法が用いられているが、例(4)に付されている説明が正しいとすれば、スウェーデン語の例は南パイユート語の例よりも有標性が高い構造を示している可能性がある。その理由を述べなさい。また、例(5)に基づいて、例(4)に有標性が高い構造を仮定しなくても済むような別の解釈を述べなさい。

問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

(出典: Gunlög Josefsson (1998) *Minimal Words in a Minimal Syntax*. Amsterdam: Benjamins. 一部改変)

設問 II [言語学]

以下の用語・トピックのなかから4つ選び、説明しなさい。

単音

長母音

音節の定義

最小対

異形態の諸条件

転成

主語

換喩

音法則の例外の原因

[国語学]

各設問の指示に従って、日本語で解答して下さい。

設問Ⅰ 次に掲げる1から4の事項について、それぞれ簡潔に説明しなさい。

- 1 東鑑体    2 平声軽    3 被覆形    4 京へ筑紫に坂東さ

設問Ⅱ 次の文章は木田章義「抄物研究の視点」（『国語と国文学』第96巻第5号、2019年5月、注は省略）の一節である。これを読んで後の問いに答えなさい。

\*著作権に配慮して、図版の転載を省略します。下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。出典：木田章義「抄物研究の視点」（『国語と国文学』第96巻第5号、2019年5月）47-48ページ。

- 1 「抄物」の種類には、①明経家の関わった儒教の經典の抄物、②五山僧の作成した、漢詩文、史書、仏典などの抄物、③曹洞宗の僧侶が作成した、禪宗関係の抄物、④吉田兼俱の講義を元にした神道関係の抄物の四種がある。上に例示した『毛詩抄』は、①～④のうち、どの種類に属するか、また、この『毛詩抄』と同じ種類に属する抄物の例をひとつ挙げなさい。
- 2 例に挙げた抄物の『毛詩抄』を講義の「聞書」と判断しているが、その理由について「手控え」との相違に留意して説明しなさい。
- 3 『毛詩抄』からの最初の例文（「近注ニ…ヤウモ無イゾ」）について、朱子の説で解釈しようとしていると述べているが、なぜそのように言えるのか、説明しなさい。
- 4 『毛詩抄』からの二番目の例文（「宣王ノ……ト問ルルゾ」）を現代日本語に訳しなさい。
- 5 『毛詩抄』からの最後の例文（「ニレカム……耳ガユルグヲ云ゾ」）に出てくる「カミタレ」について「一語でないのかもしれない」としているが、「一語」でない根拠として想定できることを述べ、その是非を論じなさい。

[日本語学]

日本語学の問題は「設問I」と「設問II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問I [日本語学]

問1 日本語において「た」が過去テンスを標示すると記述したとき、下の例文はいかに説明できるか。記述できない場合も含めて、どのような記述や分析が妥当かを論じなさい。

- (1) 太郎は明日来る予定だ。
- (2) \*太郎は明日来た予定だ。
- (3) 太郎は明日来る予定だった。
- (4) \*太郎は明日来た予定だった。
- (5) 花子は明日来るはずだ。
- (6) 花子は明日来たはずだ。
- (7) 花子は明日来るはずだった。
- (8) 花子は明日来たはずだった。
- (9) バカンスに行くつもりでお金を貯めている。
- (10) バカンスに行ったつもりでお金を貯めている。

問2 「(さ) せてもらう」「(さ) せていただく」という言い方は、近代以降使用頻度が増したと言われる。これは複数の形態素が複合した形式であるが、下記の例文を参考にしながら、その機能と構造について論じなさい。

- (11) 葉子が説明する。[動作主=葉子]
- (12) 次郎が葉子に説明させる。[動作主=葉子]
- (13) 次郎が葉子に説明してもらう。[動作主=葉子]
- (14) 葉子が次郎に説明させてもらう。[動作主=葉子]

設問II [日本語学]

問3 以下の用語・トピックのなかから4つ選び、説明しなさい。

- a. 多型アクセント
- b. 母音語幹動詞
- c. 複他動詞
- d. ソシュールのパラドクス (Saussurean paradox)
- e. 発話媒介行為 (perlocutionary act)
- f. 非限界動詞 (atelic verb)
- g. 音韻的フット (phonological foot)
- h. ヘッジ表現 (hedge expression)
- i. 直接受動文
- j. 直示 (deixis)